

# IPv6 対応セミナー開催！ [座学・ハンズオン]

IPv4 アドレスの在庫はなくなりました。IPv6 の基礎知識が必要です。



IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォースでは、IPv6 オペレータ育成プログラムとしてハンズオンセミナーを開催してきました。この度、プログラムの内容をリニューアルし、3 コースの座学セミナーと 4 コースのハンズオン(実機での実習)セミナーを開催することになりましたので、ご案内いたします。今回のプログラムのうち座学セミナーでは、営業担当者、SE、コンサルタント、企業の IT 担当者等、IPv6 に直接関わる技術者以外の方にも対象を広げ、低価格でどなたでも気軽に聴講いただくことができるようになりました。また、ハンズオンセミナーは、IPv6 の実践的な設定ができる技術者の育成を目的とした、実機を利用した基礎的な内容の演習です。昨年度のセミナーからさらにハンズオンを重視した内容に改定し、よりコンパクトな構成で安価ながらも、充実したものとなりました。また、参加人数を少数(定員 16 名)とすることで、密度の濃いセミナーを実施いたします。

## ■ セミナー内容

### 座学セミナー

IPv6 基礎編 I	IPv6 基礎編 II	IPv6 セキュリティ編
<b>内 容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>IPv4 アドレス枯渇状況</li> <li>IPv6 の主な機能や特徴</li> <li>移行技術</li> <li>IPv6 サービスの現状</li> </ul>	<b>内 容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>IPv6 の主な機能や特徴</li> <li>ICMP とその機能</li> <li>アドレス自動設定</li> <li>移行技術</li> <li>アドレッシングと DNS</li> <li>運用監視</li> </ul>	<b>内 容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>IPv4 Security の現状</li> <li>IPv6 Security に関する予測</li> <li>IPv4 / IPv6 Security の比較</li> <li>IPv6 Security に利用できる Tool</li> </ul>
<b>対象者</b> 営業担当者、SE、コンサルタント企業の IT 担当者 直接ネットワーク・サーバ等の設定を行わないが、業務等で知識が必要な人	<b>対象者</b> SE、エンジニア 直接ネットワーク・サーバ等の設計・設定を行なう技術者	<b>対象者</b> ネットワーク管理者 サーバ管理者
<b>難易度</b> ★☆☆☆☆	<b>難易度</b> ★★☆☆☆	<b>難易度</b> ★★★☆☆
<b>開催日</b> 2012 年 7 月 18 日・9 月 18 日 [東京]	<b>開催日</b> 2012 年 7 月 18 日・9 月 18 日 [東京]	<b>開催日</b> 2012 年 7 月 18 日・9 月 18 日 [東京]
<b>セミナー開催時間</b> 2 時間 <b>参加費</b> 各回 5,000 円 <b>1 日割引価格</b> 12,000 円		

### ハンズオンセミナー(ネットワークオペレータ)

IPv6 ネットワーク編	IPv6 サーバ編
<b>内 容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>Cisco(Catalyst3750) または Alaxal(AX3640S) を用いた演習</li> <li>アドレッシングと DNS</li> <li>ネットワーク冗長化</li> <li>ルーティング</li> <li>パケットフィルタリング</li> </ul>	<b>内 容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>Linux(CentOs) を用いた演習</li> <li>サーバの設定</li> <li>apache の設定</li> <li>bind の設定</li> <li>dovecot の設定</li> <li>ipfilter の設定</li> <li>インターフェイス冗長化</li> </ul>
<b>対象者</b> IPv4 ネットワークの運用経験がある人 ルータやスイッチの運用経験がある人	<b>対象者</b> IPv4 サーバの運用経験がある人 Linux の運用経験がある人
<b>難易度</b> ★★☆☆☆	<b>難易度</b> ★★☆☆☆
<b>開催日</b> 2012 年 7 月 19 日・9 月 19 日 [東京]	<b>開催日</b> 2012 年 7 月 20 日・9 月 20 日 [東京]
<b>セミナー開催時間</b> 4 時間 <b>参加費</b> 各回 20,000 円 <b>2 日間割引価格</b> 30,000 円	

### ハンズオンセミナー(CATV 編)

IPv6 CATV ネットワーク編	IPv6 CATV ネットワークホームルーター編
<b>内 容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ケーブルインターネット IPv6 化の際のネットワーク構成</li> <li>DOCSIS における IPv6 機能</li> <li>CMTS、ケーブルモデムの設定</li> <li>IPv6 通信確認の方法 (PC を接続した場合、ホームルータ接続の場合)</li> </ul>	<b>内 容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ケーブルインターネット IPv6 化の際のネットワーク構成</li> <li>ホームルータ接続のためのプロビジョニング設定、CMTS 設定</li> <li>ホームルーター、eRouter の設定、管理</li> </ul>
<b>対象者</b> CATV 事業者においてケーブルインターネットの運用に関わる技術者。ケーブルモデムシステムの設計・構築・運用サポートに関わる技術者。	<b>対象者</b> CATV 事業者においてケーブルインターネットの運用に関わる技術者。ケーブルモデムシステムの設計・構築・運用サポートに関わる技術者。
<b>難易度</b> ★★☆☆☆	<b>難易度</b> ★★☆☆☆
<b>開催日</b> 2012 年 9 月 21 日 [東京]	<b>開催日</b> 2012 年 10 月日付未定
<b>セミナー開催時間</b> 1 日 <b>参加費</b> 各回 50,000 円	

**企画**  
IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォース

**運営**  
IPv6 普及・高度化推進協議会

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター (JPNIC)

**協力**  
ICT 教育推進協議会



#### ■ IPv6 ハンズオンセミナーに関するお問合せ先

IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォース事務局  
「IPv6 ハンズオンセミナー」係  
(IPv6 普及・高度化推進協議会事務局内)  
横浜市港北区日吉 4-1-1 慶應義塾協生館 2 階  
株式会社イーサイド 横浜支店内  
v4exh-seminar@e-side.co.jp  
Tel: 045-534-3881 Fax: 045-534-3882

10 月以降、随時開催する予定です。  
※内容等、すべて予定であり、予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

この機会に、御社内での IPv6 の知識力を高めませんか？  
IPv6 ハンズオンセミナーにご参加をご希望の方は、  
下記 URL をご覧ください。



<http://www.kokatsu.jp/blog/ipv4/event/2013/03/ipv6-handsonseminar.html>

## 無償で利用できる IPv6 検証環境もオープン！

このテストベッドでは、自社ネットワークの IPv4/IPv6 デュアルスタック化、サーバ・アプリケーションの IPv6 化、デバイスの IPv6 化に向けた検証といった、IPv4 枯渇に向けて導入が必要とされている技術について幅広く検証していただけます。

### ■ テストベッドが提供する接続性

- IPv4 インターネットコネクティビティ (full route)
- IPv6 インターネットコネクティビティ (full route)
- マルチホーム環境

### ■ テストベッド概要

運営：社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

協力：IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォース

IPv6 普及高度化推進協議会

独立行政法人情報通信研究機構

テストベッド設置場所：

慶應義塾大学新川崎タウンキャンパス

費用：施設設備利用には特に必要ありません。

機材持ち込みの場合、輸送費は、参加者に負担いただきます。

検証期間：

テストベッド使用開始から、1 ヶ月程度

提供期間：

2013 年 3 月末まで (予定)

IPv4/IPv6  
Dual Stack  
検証

Large Scale  
NAT  
検証

サーバ  
冗長構成  
IPv6 化  
検証

ユーザ環境  
IPv6 化  
検証

詳細に関しては  
<http://www.nic.ad.jp/ja/ip/ipv6testbed/> を  
ご参照いただければ幸いです。

